

女性の健康づくりに関する普及啓発について

○ 平成20年「女性の健康週間」イベント～女性の健康課題と将来展望を考える～の実施報告

日 時： 平成20年3月8日（土） 14：00～16：00

場 所： 戸板女子短期大学三田キャンパス3階戸板ホール

※ 所在地：東京都港区芝 2-21-17、TEL：03(3452)4161(代)

主 催： 女性の健康づくり運動実行委員会（委員長 江澤郁子）、
厚生労働省

参加者： 一般国民

目 的： 女性の健康課題の関心を深める。

次 第：

- ・挨拶及び実行委員会メンバーの紹介
- ・基調講演
 - 「心身の健康と食生活」（江澤郁子先生）
- ・女性の健康づくりに関して（14:25-15:05、各10分程度で依頼）
 - ①「女性の健康に関する国の取り組み」（西山健康局長）
 - ②「更年期と女性ホルモン」（小山嵩夫先生）
 - ③ 性差医療とは（天野恵子先生）
 - ④ 働く女性の健康管理に関する取り組み（岡良廣先生）
- ・各団体の取り組みの紹介
 - （社）日本看護協会
 - （社）日本産科婦人科学会
 - （社）全国結核予防婦人団体連合会会
 - （NPO）メノポーズを考える会
 - （NPO）医療ネットワーク支援センター
- ・質疑応答等
- ・女性の健康宣言
 - ※ 別紙参照
- ・閉会

平成20年女性の健康宣言

わが国では、かつて経験したことのない長寿社会を迎えるなか、女性特有の様々な健康課題が明らかとなってきています。

これらの課題に取り組むため、多くの国民が正しい理解を共有できるよう本年より「女性の健康週間」（3月1日～8日）を定め、関係者が力を合わせて普及啓発の様々な取り組みを進めて参りました。

わたしたちは、こうした取り組みをさらに推し進め、女性の健康づくりの輪を広げていくため、ここに「女性の健康宣言」を行います。

— わたしたちは、ライフステージに応じた女性の健康づくりの対策を積極的に展開し、これを国民運動として盛り上げ、女性が生涯を通じて、明るく、充実した日々を自立して過ごせる社会の実現を目指します。

— わたしたちは、個人、家族、地域社会、ボランティア組織、学校、企業、公益団体、地方公共団体、国等がそれぞれの役割を果たしつつ手を携え、社会全体で女性の健康づくりを推進、応援できる社会の実現を目指します。

平成20年3月8日

女性の健康づくり運動実行委員会

委員長 江澤郁子